



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ

http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

市長とトーク

放置の文化財撤去要請

景観保全と跡地活用促す



市長を囲んで意見交換

から「炭窯は若草地区の中心部に20年間も仮置きされ良好な町並みの景観を壊すだけの存在となっている。これを撤去し跡地を協働のまちづくりの拠点にするなど地域住民のために活用するため、早期に実現できる具体的な解決策を示してもらいたい」と提議しました。

木炭窯は京滋ハイパス建設に伴う発掘調査で見つかった野路小野山製鉄遺跡の一部で、現地保存できなかつたものを昭和63年に市が「将来、野路小野山製鉄遺跡を史跡公園として整備し復元・公開するのでそれまでの間、仮置きさせてほしい」と、当時の若草自治会長の了承を得て、公民館建設予定地に仮置き。平成8年、公民館建設に伴い現在

市長を囲んでまちづくりを語り合う「市長とまちづくりトーク」が10月4日、志津南市民センターで開かれました。トークには橋川市長のほか幹部8人、地域からは各町内会長9人が出席しました。中心となったのは市民センター前に仮置きされたままの木炭窯の撤去と跡地の有効利用。地元

から「炭窯は若草地区の中心部に20年間も仮置きされ良好な町並みの景観を壊すだけの存在となっている。これを撤去し跡地を協働のまちづくりの拠点にするなど地域住民のために活用するため、早期に実現できる具体的な解決策を示してもらいたい」と提議しました。

アトラクションを楽しむ参加者



お年寄り百十人が出席、地域ぐるみで長寿を祝いました。上田恒章社協会長のあいさつに続き、来賓の草津市長代理の山本真理子草津市教育長、大脇市議がそれぞれ祝辞を述べました。昼食のあと、午後からはアトラクション。若草くろみ保育園児20人がかわい

敬老会に110人

楽しいひととき過ごす

志津南地区敬老会(同社会福祉協議会主催)が「敬老の日」

の9月15日、志津南市民センター(公民館)で行われ、70歳以上

地に移設されたものです。ところが、史跡公園予定地には進入路がなく、公園建設の見通しが立たないまま20年が過ぎた今も、具体的な整備計画は示されていません。このままでは、木炭窯は永久に仮置きの状態が続くこととなります。これに対して市は「三つ池に『市民文化の森』(仮称)を整

備する。その中に『歴史伝統館』を建設、「ここに木炭窯を展示保存する計画で、平成24年度着工を予定している。同21年度基本計画策定段階で計画の可否を判断し、否の場合は他の市有地に移設する。いずれにしても同23年度中には撤去する。これまで迷惑をかけたことをお詫びする」と回答しました。地元からはこれに対し、公式文書による回答を要求、10月中に合意事項を明記した文書を取り交わすことになりました。

このほか、協働のまちづくりについて話し合い、市の提唱するまちづくりに対しても「地域分権を住民の無償ボランティアで進めるには限界があり、これの手当てが必要である。また協働のまちづくりを継続していくためには、公民館に協働のまちづくりに関する事務処理業務の機能を持たせることが最優先されるべきだ」と地元の考えを明らかにしました。これに対し、市は理解を示し、町づくり協議会準備委員会の立ち上げなど、双方が協力して取り組んでいくことを確認しました。(自治連会長 小野栄祐)

歌と踊りを披露、志津南小6年生14人がリコーダーを演奏し、会場のお年寄りをなごませました。出席者一人ひとりに心こもった児童のメッセージが手渡されました。

このほか、特設ステージで昨年同様長浜の富田人形浄瑠璃を上演、人形が演じる細やかな動きと人形を操る「共遊団」の皆さんのたくみな技に感動の連続。人形たちからも祝福を受けたお年寄りは「来年も元氣にお会いしましょう」と名残を惜しんでいました。(社会福祉協議会)

スポーツの秋華やかに

地域の小中、保育園で運動会が、また地域のスポーツまつりが相次いで行われ、走り、集団競技、団体演技に力いっぱい打ち込む姿が感動を呼ぶなど、スポーツの秋を華やかに彩りました。

トップきって高穂中体育祭



団旗が見守る中を力走する選手

スに大きな拍手、もひとつおまけに大きな拍手」と懸命に声援これにあわせ観客席も大きな拍

手を送っていました。午後は呼び物の一つ、恒例の1年生による集団演技「十字法大極拳」が力強く披露されました。熱気を増した会場は各団の応援合戦で一段と盛り上がり、最後の学年ごと全員リレーでは抜きつ抜かれつの激戦に選手、応援が一丸となって声援を送っていました。

南つ子、演技に感動残す

南つ子わくわく運動会が9月14日、「南つ子が一つとなつて感動の運動会をつくり出そう」をスローガンに志津南小学校で行われました。雨のため1日延期となった当日は秋晴れとなり、カラフルな縦わり班の応援旗がゆれる中競

技がスタート。5年生の100m走を皮切りに、初めての運動会に少々緊張した1年生の全力走、1、2年生は赤い法被姿で「キッズ・ソーラン」をかわいらしく演舞。

組み体操で見事に塔を完成



6年生には最後の運動会。5年生とともに「感謝の気持ちをかめて、最高の演技を」と組み立て体操に蓄えてきた力を発揮し、見事に塔を完成させ大きな拍手が送られました。

プラカードを手に入場行進



一方、地区住民が参加する志津南地区体育振興会主催の「第4回志津南地区スポーツまつり」が9月28日、志津南小体育館で開かれ、約400人が熱戦を展開しました。

「スポーツまつり」で一体感

となった大声が体育館内に響き渡りました。町内対抗で行いましたので、各町内の声援も大きく、住民が一体となって盛り上がり、親睦を深めました。事故もなく無事終えることができ、ご協力いただきました自治連合会はじめ、ご参加いただいたみなさんにお礼申し上げます。

町内対抗の成績は次の通りです。

- 優勝 岡本町西
- 準優勝 若草8丁目
- 3位 若草7丁目

(志津南地区体育振興会)



年少、年長混成でお遊戯

また、若草くるみ保育園でも10月4日、「くるみピック」と名付けて運動会を志津南小体育館で行いました。23回目となった運動会は「一人ひとりが輝く瞬間(トキ)」をテーマの下、元氣いっぱい競技を繰り広げました。今年度から年齢の違う3クラ

スが縦割り保育となったことから、内容も縦割り色が強まり、かけっこ、遊戯、玉入れなどに取り入れられました。お遊戯では年少、年長混成で中国のカンフーやスペインの闘牛士に扮するなど昨年まではひと味違った「くるみピック」となりました。

「くるみピック」大成功



10月22日(水)
やすらぎ学級(館外研修)
9:00~16:30

10月23日(木)
離乳食レストラン
9:00~14:00

10月24日(金)
ふれあいバスツアー
9:30~16:30

ボランティア泉
10月25日(土)

親子ふれあいハイキング
地域協働学校

10月29日~31日

IT講座
13:00~16:00

11月5日(水)
教養文化講座
(ENJOY MY LIFE)
13:30~15:30

11月7日(金)
ふれあい昼食会
12:00~13:00

定例健康相談日
9:30~12:00

若寿会:
・健康ウォーキングは
毎月第1・第3土曜日

・奉仕作業は
毎月第4土曜日

ともにも8:45若草中央公園集会所
地域サロン:懐メロを歌う会
毎月第2・第4火曜日
10:00~11:30 市民センター
印の会場は志津南市民センター
(公民館)です。

秋の交通安全運動期間中の9月25日、志津南小3年生約40人が、かがやき通りの若草中央バス停付近で交通事故防止を呼び掛けました。
子どもたちは、ジュニアポリスのりりしい制服姿で出勤。草津署員が誘導した車のドライバーに、それぞれの思いを書いた交通安全メッセージのハガキと、



安全運転を呼びかける児童

Jポリスが交通安全訴える

交通安全協会志津南支部が準備したアンパン入りのアンパンマン袋を一つ一つ手渡ししながら、「安全運転を」と声を掛けました。
子どもたちのハガキには、飲



展示された啓発ポスター

公民館に啓発ポスター展示

子どもたちが夏休みに描いた交通安全啓発ポスターが、9月15日から23日までの間、志津南市民センター(公民館)のサロンに展示され、利用者に交通安全を訴えました。
今年は、志津南小1~6年生から昨年の2倍以上の131点の応募があり、9月15日に行われた審査会で最優秀賞1点、会長賞1点、優秀賞10点を選びました。

酒運転などの危険運転防止を呼び掛けるものが多く、この日の啓発活動には、子どもたちや先生、草津署、草津・栗東交通安全協会、民生児童委員、市民センター職員らが参加しました。
(草津・栗東交通安全協会 志津南支部)

歌を披露する女性トリオ



歌や映像絵本楽しむ 女性トリオが素敵な舞台

未就園児親子や地域の方々に楽しいひとときを。そんな思いを込めた志津南地区民児協、同社協共催の「ふれあい広場」が9月5日、市民センターに音楽遊育グループ「スイッチング」を迎えて催されました。
同グループは自主コンサートのほか、草津市を中心に音楽を通して障害者施設や高齢者施設などでボランティア活動を続けている女性トリオです。
この日は子ども向けに「赤とんぼ」や「証城寺の狸ばやし」、大人向けに「上を向いて歩こう」、「涙そうそう」などを披露。合間にはプロジェクトターを使った絵本「ももたろう」も。リーダーの宮下千代美さんの「今日は平均年齢がとりにくい」などといった軽妙な舞台回し、元タカラジェンヌの透き通るような歌声、音大出のピアノ講師の軽やかな演奏は、2、3歳児連れのお母さんや地域の方から105人で埋め尽くされた会場をすっかり魅了しました。

ふれあい広場

多かつたのは「飛び出し注意」や「自転車のマナー」、「信号を守る」、「横断歩道を渡る」、「広がって歩かない」などを訴えたものでしたが、中には携帯電話マナーやシートベルトの着用義務を描いたタイムリーなものも寄せられました。
展示したサロンでは、作品を描いた子どもたちが「これ私が描いたの」とお年寄りに声をかけるなど、家族連れのほかえましい風景も見られました。
(交通防犯部)

すこやかセミナー



志津南地区青少年育成区民会議は9月27日(土)第1回すこやかセミナーを開催しました

「青少年の非行防止と地域でできる防犯活動」のテーマでビデオ鑑賞のあと、講師に市生涯学習スポーツ課青少年対策グループ指導主事の木村学さんを招き貴重な資料をもとに、参加者45人は真剣に講話を拝聴しました。
この週末は各種部会の行事と重なり、若い保護者の参加が少なかったように感じました。
(青少年育成区民会議)

実りの秋を刈り取った

子ども会が稲刈り体験

ぼくたち、わたしたちの実りの秋を刈り取ろう。9月27日、志津南地区子ども会の小学1年生から6年生までの31人が、学校近くの田んぼで稲刈りを体験しました。5月に子どもたちが植えた苗は、天候に恵まれ立派に成長していました。

ほとんどの子どもたちにとって稲刈りは初体験。最初のうちは慣れない鎌で恐る恐る稲株を刈りながら「難しい」「でぎん」と悪戦苦闘する姿も。でも慣れしてくると、「やったあ」「できた!」という声があちこちから聞こえ、みんなで楽しく作業できました。



なれない手つきで稲を刈る子どもたち

田んぼの管理をしていた山元甚兵衛さんは「今年の出来は例年通り。おいしいご飯が食べられることでしょう」とやさしいまなざしで稲を刈る子どもたちを見守っていました。

子どもたちも刈り取った稲穂をまじまじと見つめながら「これでご飯をいっぱい食べたい」と張り切っていました。

刈り取った米は精米して参加者に配る予定。おいしそうにご飯を食べる子どもたちの笑顔が楽しみです。

フランス料理に挑戦

南小PTAが料理教室

志津南小学校PTAが9月10日、志津南市民センター(公民館)で第3回料理教室を開きました。写真。

今回は、PTAの一員でもある若草在住の「ピストロルポルポ」のシェフ清水久幸さんを講師に招き、家庭でも簡単に作れるというフランス料理に挑戦しました。

そのレシピは、さんまのコンフィラトウユ添え(前菜)にかぼちゃのポタージュスープ、鶏肉の赤ワイン煮込み、パン・ブティング(デザート)の4品。当日は、保護者26人が参加。熱気あふれる教室になりました。日本料理にはあまり縁のないフォンドポ、コンスターチ、アントチョビソース等素材の説明が



料理の後は、参加者全員で自分たちの手で作ったフランス料理を味わいながら、みんなで感想を話し合い、楽しい時間を過ごしました。今回の実習は、家庭でも簡単なフランス料理を作

ていただけるきっかけになったのではないのでしょうか。

できあいのおかずやファストフードなどではなく、家庭で手料理を作ることの楽しさ、大切さを学ぶことができました。

(ふれあい教養部 松永美香)

草津市役所では毎月第1日曜日に転入・転出・転居手続きおよびこれに伴う諸証明の発行のための窓口を開いています。

《年度内開設日》
平成20年11月2日、12月7日、平成21年1月4日、2月1日、3月1日

草津市役所は戸籍システムおよび住居表示の変更に伴う対応処置のため、11月22日(土)、23日(祝)、24日(月)と11月29日(土)、30日(日)の5日間、戸籍謄本や住民票などの市民課の諸証明と所得証明や納税証明などの税務課の諸証明の発行業務を停止します。市民センターも同様です。

「サークル万歳」は休みます

証明発行を一時停止

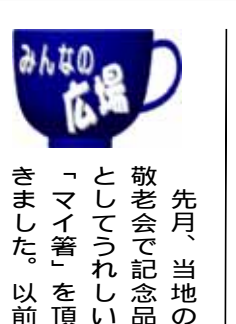
先月、当地の敬老会で記念品としてうれしい「マイ箸」を頂きました。以前から世間で話題になっていますが、今、日本では一年間で約二百五十億膳という驚くべき数の割り箸が使われているといわれます。これは一人当たり約二百膳使っている計算になります。

「マイ箸」に思う

他の人からは「素敵なお箸ですね」と声をかけられたり、「マイ箸」にはいろんな発見や出会いがあるとあります。

また小さなことかもしれませんが、子どもたちの将来のためにも、皆さんも「マイ箸」を持つて出かけませんか!

(若草の若老)



この「大量消費・大量廃棄」が世界の森林伐採などの環境破壊につながっているのかもしれない。

割り箸よりも食べやすく、いつでもどこでも使えて、便利なお箸。

受講生募集

市民センターでは「EnJoy NW Life」の受講生を募集しています。

日時 第1回11月5日(水) 第2回11月19日(水) 第3回12月24日(水) 午後1時半~3時半

内容 第1・2回 干支のお正月飾り(布)

第3回 2000円

場所 志津南市民センター

定員 20人程度

受付 10月1日~10月18日

受講料 3回分900円

材料費 第1・2回1650円 第3回 2000円

第3回 お正月用フラ ワーアレンジメント (フリープロドフラワー) 使用)